

# 週刊新社会

7月29日



2020年号外  
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 42円  
発行所：新社会党 <http://www.sinsyakai.or.jp/>  
E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel.03-6380-9960 Fax.03-6380-9963

安倍政権 やっては裏目 や  
らなきや無策でもうお終しまい

## 新型コロナ感染で市事業遅滞 愛宕駅のホテル誘致見通し立たず

野田市政もコロナ感染蔓延で多くの事業の遅れが出始めている。

開会中の議会に対する市政一般報告から読み取る。

まず事務事業の見直しについて新型コロナウイルス感染症対策により、自治会に関する事務事業の見直しについて、市役所、川間公

民館及び北部公民館での説明会が延期になるなど、見直しが進んでいない事業が多くなっているとされている。

また愛宕駅西口に誘致するホテル事業の公募の延期を発表している。コロナ感染でホテル事業が苦境のさなか、進出計画は困難だと

の見方だ。

同様に市街化調整区域における地区計画を活用した製造業の立地を推進するための条例も経済状況を踏まえて延期とされた。

道の駅事業も商業団体及び農業団体等の関連団体へのヒアリング、市民団体へのアンケートを実施する予定が進まず、スケジュール調整が必要となっている。

野田市の魅力を発信するシティプロモーション事業も社会実験や魅力発信事業のプレゼンテーションができない、応募者の辞退などで延期がほとんどとなっている。

## 学校施設安全・快適性に黄信号 長寿命化の前提 現状把握なし

学校施設の耐震化事業やエアコン設置などトップダウンで行われてきた学校施設管理は、ここにきてその弱点があらわになった。

数年前から施設の長寿命化、ファシリティマネジメントが市

政の焦点になっていたが、学校施設ではその視点が欠け取り残されていた。

それは昨年台風19号がもたらした大雨による雨漏り対策で表面化した。現状把握ができていなかったことが明らかになったのだ。

その結果、優先順位をつけようもなく、大規模修繕も含む長期に

わたる財政も含めた計画策定が必要で、非常に難しい作業となると見込んでいる。

これに伴い、市役所内部にプロジェクトチームを発足させるとともに、第三者委員会も立ち上げるため、9月議会に委員会条例案が出される予定。

## まごころ便 売上げ急伸

新型コロナ感染で買い物に行けない市民が増えたため、移動販売車「まごころ便」の売上げが大きく伸びている。4月からのコース見直しもあったが、その後、利用者数で32%、売上げは34%前年を上回った。

これは宅配事業者や生協宅配も大きく売上げを伸ばしていることと同様といえよう。

## まめバス増便でも利用者減で苦境に

まめバス事業が苦境に立っている。「それぞれの生活圏域に合った、より生活に密着した便利なまめバス」を新たなコンセプトに昨年度から新たな運行形態で開始。

しかし、昨年度の利用者数は29万1282人で、前年度比5902人減の98.1%。とりわけ増便したた

め、1便当たりの利用者数は13.1人から7.4人と激減し、運行見直しによる効果がまったく出ていない結果となった。

すでにコミュニティバス検討専門委員会は廃止されており、利便性と利用者確保という課題などの提言がされている。

# 新型コロナが追い込む介護 改善にはコスト増当然

東京 MX テレビ 25 日放送、「田村淳の訊きたい放題！」で使われたパネル「新型コロナで甚大な被害 日本の介護はどうなる？」から新型コロナと介護問題とヤングケアラー問題を抜き書きする。

## 新型コロナと介護問題

感染死亡率が高い (NHK 4 月末調査)

国内感染者平均 0.03%

介護施設利用者 13%

感染者数は全体の約 4%—理由

- ・介護の現場は「密」避けられず
- ・ゾーニング (区分け) が難しい
- ・感染防御問題がある
- ・発症しても入院できない事態も

介護は、食事を口元まで運ぶ、入浴、排せつ介護など医療より濃厚な密着が必要。

認知症者が施設内を歩き回れば感染者のゾーニングにも入り込む。

マスクや防護服などが不足する中、感染防御に詳しくないスタッフも現場に立たざるを得ない。

高齢者や基礎疾患を有する感染者は原則入院となっているが、病床不足から保健所などが施設には医師がいるので施設待機の指示もある。

## 2025 年問題と感染対策

「25 年に介護難民 43 万人」試算の中で今後の課題は。

- ・マスクやアルコールなど衛生用品の不足と費用増加
  - ・人手不足
- 衛生用品は足りているかとの問

いに、足りていない 35%、あまり足りていない 29% (結城康博淑徳大学教授調査)

国が用意したサージカルマスク 8 千万枚のうち介護施設配布は 1% 強の 85 万枚 (他は医療機関に配布。37 都道府県は医療機関にのみ配布 : 毎日新聞 6 月 30 日)

人手不足は、学校休校で介護職員の休暇、休職が起こり、家庭内感染不安から出勤できないケースも。そもそも慢性的な人手不足状態。

## なぜ人手不足？

負担と技量が必要なのに給料が安く、不安定雇用問題も抱える。

・有効求人倍率 (20 年 3 月)

全体 1.3 倍

介護サービス 4.1 倍

・給与額 (2017 年厚労省賃金構造

基本統計)

全産業 30 万 4300 円

福祉施設介護職員

21 万 9900 円

ホームヘルパー

22 万 400 円

・非正規割合 (同年同省介護労働

実態調査)

介護施設 39.0%

訪問介護 69.7%

## ヤングケアラー問題

ヤングケアラーとは 18 歳未満で家族介護を担わざるを得ない子どもや若者を指す。

状況によって全く違うケアだが、状況を理解し周囲に話ができ

パネル「新型コロナで甚大な被害 日本の介護はどうなる？」



るまでに大きな壁がある。恥ずかしいとか。

先進国イギリスでは実態調査の聞き取りの際に、ケアの内容や期間抱える不安などを調査。日本では調査の際、障がいのある兄弟や精神疾患のある親などの介護があっても介護ではないと説明してしまうこともある。

そのため、ヤングケアラーを評価する仕組みが必要で、家事労働や家庭内介護労働を評価する社会転換が望まれている。

介護や保育はとかく無償の家事労働の延長とされ、低賃金が固定化している。それは公的機関での賃金設定でも同様、問題は大きい。

## マスクなどの寄付

新型コロナ対策で市民や団体、企業から野田市にマスク合計 7 万 1700 枚をはじめ、マスクケース、フェイスシールド、消毒用アルコール等が寄付された。